

研究室近況

米地実助教授は4月1日より教授に昇進された。

昭和50年度に引き続き、日本社会事業学校連盟会長校として松本武子教授が会長、本学科が事務局を担当した。

一番ヶ瀬康子教授のスウェーデン出張のため、同教授担当課目を、遠藤興一先生(社会福祉発達史)小笠原祐次先生(演習Ⅰ)日下部穂代子先生(演習Ⅱ)松村祥子先生(社会福祉原理論Ⅱ)の各先生に非常勤講師としてご担当いただいた。

昭和51年度特別講義は、中鉢正美先生「生活講義論」、飯田雅子先生「精神薄弱福祉」をおむかえし、本学小島蓉子助教授が「国際社会福祉論」を担当した。

7月には、松本武子教授が日本社会事業学校連盟会長として、第18回国際社会事業学校連盟総会、理事会、および同教育会議に出席のため、同じく小島蓉子助教授が、同総会および同教育会議出席のため、フェルト・リコに出席された。また7月より9月にかけて田端光美助教授は農業問題研究会議よりの派遣メンバーとして、ソビエト、東ドイツ両国における農村生活調査、またイギリス、東欧諸国におけるコミュニティ活動研究のために出張された。

10月には、藤本武先生が、労働科学研究所より本学専任教授としてご就任になり、「貧困論」「社会運動史」を担当されることになった。先生は官立第3高等学校を経て、東京帝国大学経済学部経済学科に学ばれ、その後昭和14年より日本労働科学研究所に勤務され、主任、部長、研究部長を歴任され今日に至っておられる。先生をむかえて、研究室も一段と重厚さを増しました。

秋10月には、日本社会事業学校連盟総会が福岡市において開催され、会長ならびに事務局担当として、松本武子教授、佐藤進教授、小島蓉子助教授、宇都栄子助手、岩本ミチ助手、大友が出席した。

また11月には第6回社会福祉教育セミナーが湯河原においてもたれ、松本武子教授以下5名が参加した。

また、昭和45年より7年間、助手として精勤された宇都栄子助手が、3月31日をもって退任され、専

修大学文学部専任講師として、栄転された
研究室スタッフの今年度研究活動は次のようである。

松本武子教授

<著作および論文>

- 「社会福祉のスーパービジョン」 原著者ベティ・D.E. 共訳 誠信書房
 - 「地域社会と児童福祉」 児童手当 日本児童問題調査会
 - 「養護施設と里親の協働」 養護施設30年 全国社会福祉協議会・養護施設協議会
 - 「施設保育・養護の意義」 児童健全育成の理論 朝日生命厚生事業団
 - 「東京都の里親制度—その歴史と展望」 現代社会福祉学 八千代出版
 - 「社会福祉の行政施策とその実態」 総合農政下の農業と農家生活の動向に関する研究 日本女子大学農家生活研究所
- 藤本 武教授

<論文>

- 「フランス人民戦線の歴史的教訓と今日の労働組合」 労働運動 51年号
- 「1976年国民春闘の評価」 労働法律旬報907号
- 「戦後における労働者の睡眠時間の変動」 労働の科学 1976年10月号

<英文論文>

- “Women Workers in Japanese Industries” journal of Labour vol.52 No.6 part II, August 1976 労働科学研究所

<年鑑>

- 「日本の労働者状態」 平凡社1976年百科年鑑
- 「諸外国の労働者状態」 平凡社1976年百科年鑑
- 「諸外国の労働運動」 平凡社1976年百科年鑑

<社会活動>

- 社会政学会幹事
 - 日本経済学会連合理事
- 佐藤 進教授

<著作>

- 「児童の権利」(児童問題講座3巻、編著) ミネルヴァ書房

「児童福祉法55講」(編著) 有斐閣

「老人と人権」(編著) 同文館

<論文>

「堀木訴訟控訴審にみる生存権保障の法理」

ジュリスト607号 有斐閣

「ILOと争議権」法律時報特集号

「ILOにおける労働基本権思想」季刊労働法
100号

「社会福祉施設における『福祉サービス』労働」
日本労働協会

<雑誌>

「低経済成長下の社会福祉」医療社会事業20
号

「イギリスにおけるSocial Administration研究の研究序論」社会事業史研究4
号

米地 実教授

<著作>

「村落祭祀と国家統制」お茶の水書房

小島蓉子助教授

<論文>

「米国社会福祉専門教育におけるスーパービジョ
ンの史的展開と今日の課題」日本女子大学文学
部紀要 25号

「社会福祉教育の再検討に向けて - 世界のどの
国からも遠い日本」厚生福祉 51年4月14
日号 時事通信社

「海外の障害者とそのリハビリテーション対策」
労働市民ニュース 169号 横浜市民生部

「アメリカ合衆国における身体障害者社会統合の
最近の動き」安定公報 27巻22号 労働省
職業安定局

「職業リハビリテーションの概念と体系」理学
療法と作業療法 10巻10号 医学書院

「職業リハビリテーション従事者と養成」総合
リハビリテーション 4巻12号 医学書院

<英文論文>

The Responce of Social Work
education toward Social Realities:
Histoty and Present Features of
Social Work Education in Japan.
The Social Welfare. Dept. of Social Welfare,

Japan Women's University.

March 1976, 13-50

Discrimination of the Disabled
and Seeking Ways Out. The
Japan Christian Quarterly.
Vol. XLII, No. 3. Kyobun Kan Co.
Summer 1976, 162-163.

<国際教育エッセイ>

「国際理解を深めるために その二 (ベトナム
孤児) シャン君の新しい兄弟姉妹たち」家庭科
教育 50巻5号 家庭教育社

「国際理解を深めるために その三 共に学んだ
世界の仲間たち - カナダ」家庭科教育 50
巻6号 家庭教育社

「国際理解を深めるために その四 共に学んだ
世界の仲間たち - アメリカ」家庭科教育 50
巻7号 家庭教育社

「国際理解を深めるために その五 子どものしあ
わせ東・西(国際養子縁組の思想の比較)」
家庭科教育 50巻8号 家庭教育社

「国際理解を深めるために その六 星空を仰い
で(フルブライト交換教授の足跡)」家庭科教
育 50巻10号 家庭教育社

「国際理解を深めるために その七 リレーされ
た教育理想のトーチ」家庭科教育 50巻11号
家庭教育社

「国際理解を深めるために その八 フィンラン
ディアの里にて」家庭科教育 50巻12号
家庭教育社

「国際理解を深めるために その九 留学生の第
二の家庭」家庭科教育 50巻13号 家庭教
育社

「国際理解を深めるために その十 カナダの日
系人たち」家庭科教育 50巻15号 家庭教
育社

<報告>

「医療ソーシャルワーカー教育の実践者、テルマ
・ドロー(教授の社会福祉論)」ソーシャルワ
ーク研究 2巻2号 相川書房

「日・米リハビリテーション専門家交流計画をめ
ぐるM・マキャビット博士との懇談会報告」総
合リハビリテーション 4巻5号 医学書院

<年鑑>

「世界の社会福祉 1.世界全体の動き 2.西欧諸国の社会福祉 3.社会主義諸国の動き」 1977年版日本福祉年鑑 立風書房

田端光美助教授

<著作および論文>

「老人と人権」(佐藤進他と共著) 同文館

「ドイツ民主共和国における児童教育」世界の児童と母性 資生堂社会福祉事業団

「山村開発センター構想に関する調査報告」(分担執筆) 全国農業改善協会

<その他>

協同経営における農村先活ならびに社会福祉施設研究のためソビエトおよび東欧諸国とイギリス、スウェーデンに出張

宇都栄子助手

<論文>

「戦前における児童政策」(一番ヶ瀬康子編『児童問題講座I』児童政策) ミネルヴァ書房

「大正五年 群馬県窮民調」日本女子大学紀要文学部25号

「日本社会事業史と養護施設」「養護施設30年」全国社会福祉協議会・養護施設協議会編

大友昌子助手

「資料 埼玉県報済協関係記事抄」日本女子大学社会福祉学科 社会福祉 19号

「『家』の統制機能の変化」「村落における子供の社会化」「年齢集団の統制機能の変化」(分担執筆)「近代化と犯罪統制」ぎょうせい

「社会福祉の行政施策とその実態」総合農政下の農業と農家生活の動行に関する研究 日本女子大学農家生活研究所

岩本ミチ助手

文部省科学研究費 奨励研究Aで研究費受領

(大友 記)